

- 企画・財政
- 建築保全・管轄
- 教育・文化
- 住宅
- 保健・医療
- 道路・橋梁・トンネル
- 公園・緑地
- 水道・下水道
- 廃棄物処理
- 環境保全・農林水産
- 危機管理・BCP
- 河川・港湾・砂防・治山
- エネルギー
- 交通・物流・小売
- 情報化・IOT
- 計画・設計
- 建設
- 維持管理
- 点検・診断
- 改修・機能向上
- 長寿命化
- 高効率化
- 分散処理
- 簡素化
- 改築
- 除却・解体
- 景観向上
- 多機能化・集約
- 宅配
- バーチャル化

プラットフォームを活用したまちづくり ～地域の力をカタチへ。官民連携による事業組成のご提案～

パシフィックコンサルタンツ株式会社

PPPマネジメント部 公共デューテリ室

URL <https://www.pacific.co.jp/service/public/>

☎ 03-6777-3879

✉ contact-PubManage@ss.pacific.co.jp

プラットフォーム活用のご提案

社会の成熟化に伴い、これまでの発想や手法では解決が困難な地域課題が増加しており、市民生活を支えるインフラや公共施設については、高度成長期に整備された大量の資産を、今後の人口減少・少子高齢化社会に見合った形で維持管理・更新することが求められています。

一方、課題解決に使える資源（ヒト・モノ・カネ）の制約はますます厳しくなっており、公共に関する全ての事象を「行政」に委ねる社会構造の転換が求められています。

取組みを推進する手法の一つとして
『プラットフォームの活用』をご提案します

プラットフォームとは

同じ問題意識や特定の目的をもつ主体が立場を超えて参加する、「情報共有」・「対話」・「提案」・「創造」の場と考えます。



プラットフォームの機能とスタイル

プラットフォームの主な機能は以下が考えられます。

- 【プラットフォームの主な機能】
- 民間発想による事業アイデアの創出
 - 官民の強みを生かした事業スキームの検討
 - 実現性のある事業計画の具体化、事業組成など

プラットフォームには様々なスタイルが考えられ、求める機能に合わせて適切なスタイルを選択する必要があります。

【目的型プラットフォーム】

特定の目的を実現するために、課題解決能力をもつ多様な主体が参加し、課題解決策を検討する。

【地域型プラットフォーム】

地域的なつながりに基づき参加し、よりよい地域をつくっていくためのアイデアを出し合う。

【提案型プラットフォーム】

民間からの自由な事業発案を引き出すことに主眼を置く。

【対話型プラットフォーム】

プレーヤーとの対話を通じ、効果的な事業スキームを導くことに主眼を置く。

また、参加主体の構成に着目すると、官民の連携だけではなく、国や地方自治体（官官）の連携を図る場としての活用も期待されます。

官民型プラットフォーム

官官民型プラットフォーム

官官型プラットフォーム

プラットフォーム活用のメリット

各主体がもつ、情報、技術、ノウハウ、資金、資産を連携させることで、地域課題を解決できると考えます。

弊社では、プラットフォームの組成から運営まで包括的にサポートし、インフラや公共施設のPPP/PFI化を支援します。